

平成31年1月31日

各都道府県放射線技師会 御中

公益財団法人結核予防会結核研究所  
所長 加藤 誠也**第24回～世界結核デー記念～ 国際結核セミナー  
平成30年度全国結核対策推進会議のお知らせ**

貴会におかれましては、日頃より結核対策の研修及び研究にご協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、例年実施しております標記セミナー及び会議を、本年度は下記の要領で開催することとなりました。つきましては、結核担当者及び関係者の皆さまの積極的なご参加をお願い申し上げます。

## 記

日 時： 平成31年3月7日(木) 13:30～18:10 ～世界結核デー記念～国際結核セミナー  
3月8日(金) 9:15～15:15 全国結核対策推進会議

会 場： ヤクルトホール（東京都港区東新橋1-1-19）  
JR新橋駅より徒歩5分、都営浅草線新橋駅1番出口より徒歩1分  
東京メトロ銀座線新橋駅2番出口より徒歩3分

内容（予定）： 別紙のとおり  
\* 詳細情報は結核研究所ホームページ（[www.jata.or.jp](http://www.jata.or.jp)）に随時更新致します。

参加・資料代： 各6,000円（両方参加される場合は12,000円）

対 象： 保健医療関係者等

定 員： 各500名

申 込 方 法： 研究所ホームページのお申込みフォームよりお申込みください。メールの場合は申込書をホームページよりダウンロードして添付の上送信してください。ネットでの手続きが難しい場合は別紙申込用紙(Fax)をご利用ください。（申込先下記参照）

参 加 通 知： お申し込み頂いた方には2月上旬より随時、参加証をメールまたはFaxでお送りいたします。参加・資料代の振込み先、振込期限等につきましてはそちらでご確認ください。

ポスター展示： 全国結核対策推進会議にてポスターによる活動発表の場を設けます。展示を希望される方は別紙申込用紙にご記入ください（10題、締切：2月5日(火)）。詳細はお申込みの方へ個別にご連絡致します。なお展示をされる方（1名）の参加・資料代を無料とさせていただきます。応募多数の際はお断りする場合がございます。ご了承下さい。

申 込 先： 結核研究所 対策支援部 国内研修担当  
（問い合わせ先） Tel：042-493-5711（代表）/ Fax：042-492-4600 / E-mail：rittraining@jata.or.jp

第24回～世界結核デー記念～国際結核セミナー <平成31年3月7日(木) 13:30～18:10>

【テーマ】

アジア太平洋地域における多剤耐性結核の現状と本邦における今後の対策

この数年で、多剤耐性結核の新薬が登場し治療方法に変化が訪れました。WHOは9か月の短期療法を推奨し治療方式にも変化がみられています。今年度は多剤耐性結核の近年の変化に焦点を当て、香港中文大学のKai Man Kam先生をお招きし、アジア太平洋地域における多剤耐性結核の現状に関して特別講演をお願いしました。

シンポジウムでは、治療や副作用、薬剤感受性検査といった臨床的な内容から、病院や保健所、医療ソーシャルワーカーの視点を、実例を交えながら報告をいただく予定です。

●特別講演：「多剤耐性結核のアジア太平洋地域の現状」

香港中文大学 Dr. KAM Kai Man

●シンポジウム「新薬発売後の国内における多剤耐性結核治療の変化」

- |                    |                   |       |
|--------------------|-------------------|-------|
| ①治療法と副作用対策         | 結核研究所             | 吉山 崇  |
| ②薬剤感受性検査方法         | 国立病院機構近畿中央呼吸器センター | 露口 一成 |
| ③事例紹介1 外国人 MDR ケース | 葛飾区保健所            | 大石みのり |
| ④事例紹介2 日本人 MDR ケース | 群馬大学医学部附属病院       | 大嶋 圭子 |
| ⑤高額医療へのサポート        | 国立病院機構近畿中央呼吸器センター | 小出 志保 |

平成30年度 全国結核対策推進会議

<平成31年3月8日(金) 9:15～15:15>

【テーマ】低まん延化を見据えた地域連携の推進と外国出生者への対応

外国出生結核患者は年々増加しており、新登録結核患者の9.1%を占め、特に20代では62.9%と割合が高くなっています。外国出生者の受け入れ制度が新しくなり、今後においては感染症対応、特に結核発病時の対応に多様な連携と支援が求められます。講演では、グローバルな視点での連携強化、早期発見の観点から入国前後の健診制度や地域連携を取り上げました。午後のシンポジウムでは、在日外国出生者の結核対応を考える機会として様々な機関の方々から健康管理の実際と課題について報告いただき連携を深める機会にしたいと考えています。

- 講演1 結核対策最新情報 厚生労働省 繁本 憲文
- 講演2 世界の結核対策の隆盛 結核研究所 加藤 誠也
- 講演3 外国出生者の結核入国前後健診の予測発見数 結核研究所 河津 理沙
- 講演4 低まん延下での結核医療の確保と地域連携 山形県置賜保健所 山田 敬子
- シンポジウム「在日外国出生者の結核対応～多様な連携と支援～」
  - ①技能実習制度と健康管理 公益財団法人国際研修協力機構 酒井 康之
  - ②医療通訳団体から見た医療機関や保健所との連携の課題 一般社団法人全国医療通訳者協会 森田 直美
  - ③企業における結核を含めた健康管理 東芝キャリア株式会社 秋山ひろみ
  - ④日本語学校での結核を含めた健康管理 学校法人江副学園新宿日本語学校 江副 隆秀

## 第 24 回～世界結核デー記念～ 国際結核セミナー 平成 30 年度全国結核対策推進会議 申込用紙

申込先：公益財団法人結核予防会結核研究所 対策支援部 国内研修担当  
E-mail：rittraining@jata.or.jp Fax：042-492-4600

御所属：  
御氏名：

T E L：  
F A X：  
E-mail：

「第 24 回世界結核デー記念国際結核セミナー」と「平成 30 年度全国結核対策推進会議」  
のご出席希望をお知らせ下さい。どちらか一方の参加も可能です。

(参加希望日に○をつけてください)

出席者御氏名・御所属	3/7 国際結核 セミナー	3/8 全国結核対 策推進会議

全国結核対策推進会議ポスター展示（応募締切 2/5(火)）

（ご希望の方はご記入ください。追ってこちらから詳細をご連絡申し上げます。）

タイトル <small>*案で結構ですので、必ずご記入ください。</small>	
御所属	御氏名
御連絡先	
T E L：	E-mail：

通信欄
-----